

SHIFT

生成AI時代の書類偽造

いかにして「組織化された不正」を防ぐかー保険会社が構築すべき多層的な防御壁とは

不正は「産業化」フェーズへ

これまでの単発で場当たり的な不正とは異なり、生成AIの出現によって攻撃の「質」と「量」が劇的に変化しています。

もはや肉眼では見抜けないほど精巧な偽造書類が量産されるだけでなく、自動化ツールで「査定のしきい値」を割り出し、検知を巧みにすり抜けるといった手口が広がっています。



架空書類の生成



大量の自動試行



検知しきい値の学習

不正者の手口



LLM(大規模言語モデル): 自然で説得力のある文章(診断書・理由書等)の作成



画像生成AI: 写真のようにリアルな事故証拠写真や偽造身分証の生成



自動化による大量試行攻撃: 保険会社の査定ルールを特定するための大量テスト投稿

「特効薬」ではなく「多層防御」を築く

1. 受付および分類

(Intake & Classification)
書類タイプ(請求書、本人確認書類、写真、メール等)を自動判別しタグ付け

2. メタデータ・由来チェック

(Metadata & Provenance)
タイムスタンプ、GPS、QRコード、EXIF情報、ソースの正当性を検証

3. OCR + 構造化データ抽出

印字および手書きテキストから重要項目をデータとして抽出

4. 類似画像検索・類似シグナル

ウェブ上の画像や、過去の請求で使い回された再利用画像の特定

5. AI生成検知

(AI-generation detectors)
モデルベースによる画像・音声・テキストのAI生成判定

6. 文脈上の整合性チェック

(Contextual consistency)
写真、請求内容の記述、保険証券(ポリシー)間の矛盾を照合

7. 調査員の高度化

(Investigator Enablement)
根拠が明確なアラート、証拠パッケージの集約、エスカレーション判断の支援



今日から実行できる「クイック・ウィン(即効策)」

- 外部照合: 請求書のIDやQRコードを外部レジストリと照合する
- 画像検索: 不審な写真に対しリバーズ画像検索を実行する
- データ比較: メタデータを抽出し、事故状況の場所・時間と照合する

推奨KPI(成果指標)

- モデルの精度と再現率 (Precision & Recall)
- アラートからの調査移行率 (Conversion)
- トリアージ(選別) 時間の削減効果
- 不正検知による支払防止総額 (Total Savings)

AIを用いた不正には、AIを用いた検知で立ち向かう

シフトテクノロジーは、多層的な書類解析と、調査員が直感的に判断できるアラート機能により、高度な不正対策の実現をパートナーとして支えます。

詳細を見る

SHIFT

Shift Technology について

Shift Technology は、保険業界に特化したAIプラットフォームを提供しています。生成AI、エージェントAIを組み合わせ、不正検知・請求処理・引受・リスク管理などの業務を革新。業務効率化や顧客体験の向上を通じて、保険会社の事業成長を支援します。世界中の保険会社で導入実績のあるAIプラットフォームにより、各社の課題やニーズに応じた最適なソリューションを提供します。

詳しくは、www.shift-technology.com/ja/ をご覧ください。